



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

# 仙台青葉城ワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi,  
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan

〒980-0822

仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2014~2015年度 主題 ==

国際会長【Talk Less, Do more : 言葉より行動を】 Isaac Palathinkal (インド)

アジア地域会長【Start Future Now : 未来を始めよう。今すぐに】 岡野泰和 (大阪土佐堀)

東日本区理事【With Pride and Plesure : 誇りと喜びを持って】 田中博之 (東京)

北東部部長【「一体となって一歩前に」 一楽しく、楽しく、楽しくー】 大久保知宏 (宇都宮)

クラブ会長【心一つに一丸となって、ともに歩む仲間を増やそう!】 南澤一右 (仙台青葉城)

VOL. 379

2015年02月

創立35年記念号

## 強調月間：「BF/BF 基金・TOF/断食のとき」

<今月の聖句>

与えよ。そうすれば、自分にも与えられるであろう。

(ルカによる福音書第6章38節)

### 「仙台青葉城クラブ創立35周年を迎えて」

会長 南澤 一右



仙台青葉城ワイズメンズクラブは、仙台クラブを親クラブとして、本年2月10日、創立35周年という一つの節目を迎えました。これまで、

仙台青葉城ワイズメンズクラブをお支えいただききました皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。また、創立時のチャーターメンバーである、金原譲メン、池田二郎メンの両名には創立時からこれまで仙台青葉城クラブをお支えいただきまして誠にありがとうございました。

さて、私が仙台青葉城クラブに入会したのは2008年12月、まだ6年ほどです。35年の歳月に比べたら、自分はまだまだ新参者ですが、昨年度と今年度、会長を仰せつかり、右も左もよく分からないところではありましたが、会員の暖かい支えにより歴史と伝統のある仙台青葉城クラブの会長を何とか務めさせていだいており、感謝申し上げます。

ところで、35年前の創立時のチャーターメンバー数は27名でしたが、35周年を迎える今年度は15名と約半数の会員数となっております。昨今の社会情勢の影響もありますが、クラブメンバーが減っていることは非常残念なことであります。次の節目である創立40周年に向けて、会員全員一丸となって新しい仲間を増やすことが今後益々重要になってきます。

会員が増えることは、クラブの活性化はもとより仙台青葉城クラブの歴史と伝統を受け継ぐ次の世代が集い、育つことにもつながるものと確信しています。

創立35周年の節目を機に、5年後の創立40周年を目指して新しいメンバー獲得のために年間目標を立て、更に活気あふれる奉仕クラブとして成長することを共に誓い、創立35周年の挨拶とさせていただきます。



1月例会				B F		スマイル	
会員数	14名	メネット	2名	切手	0kg	今月	11,000円
出席者	11名	ゲスト	9名	現金	0円	累計	106,814円
Make-Up	0名	出席率	78%	累計	0円	ファンド	12,550円

会長 南澤 一右  
 副会長 遠藤 勝志  
 書記 車塚 潤  
 会計 菊地 弘生  
 直前会長 南澤 一右  
 メネ会長 加藤 真子  
 担当主事 青木 絵美

国際標語：「強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う」

## 1月3クラブ新年合同例会報告

日時 2015年1月22日(木) 18:00~20:30  
場所 スマイルホテル仙台区分町・シェルブール  
出席者 青木(絵)、青木(ま)、遠藤、尾木、加藤、  
菊地、車塚、佐藤(あ)、清水、南澤、涌澤  
<メネット>加藤、岸田 【仙台クラブ】中川  
今澤、小幡、加藤、高松、田村メン・メネット  
横倉、吉田 【仙台広瀬川クラブ】門脇、阿部、  
高篠、加藤、菅野、佐藤、本野、松本、村井、  
吉田、及川 【ゲスト】三遊亭わん丈(噺家)  
大久保北東部部長(宇都宮クラブ)、中里浩美・  
良睦、穀田敏江・一葉、坂元陽一(広瀬川クラブ)、  
松本寛之・仲田愛里(東北大学YMCA)

### <第一部> 新春落語 司会：清水弘一



新春にふさわしく初めての試みとしてプロの落語を鑑賞することになった。噺家は創作落語の雄、三遊亭円丈10番目の弟子として入門した「三遊亭わん丈」氏である。1982年生まれで滋賀県出身として初の落語家という。師匠の愛犬に因んで「わん丈」と命名され東京むかでクラブの城井ワイズの紹介で実現した。大学在学中からロックバンドのアーティスト等を経験し一転落語の世界という異色で将来楽しみな噺家である。演目は最初に『牛ほめ』、生の落語は初めての参加者も多く、2人の小学生もあり、さすがプロの演技と笑いと驚きで会場を沸かした。仙台が2度目という「わん丈」氏、サービス旺盛心でアンコールはおなじみの『そばや』を演じてくれた。

### <第二部> 新春合同例会 司会：車塚 潤

終了後、合同例会のプログラムが組まれた。南澤会長の点鐘の後、仙台クラブ中川会長と南澤会長の新年の挨拶でスタートした。参加者は総勢44名、わざわざ宇都宮より駆けつけてくれた大久保部長の励ましのことばをいただき、村井総主事の乾杯で会食懇談となった。わん丈氏のユーモアあるスピーチ、ビンゴゲームや誕生祝い(写真)などで会は最後まで盛り上がり、特にわん丈氏は子どもたちに大人気だった。最後は仙台広瀬川クラブ門脇会長の閉会挨拶と点鐘でお開きとなった。(ニコニコ33,000円)



## 2月第二例会報告

日時 2015年2月5日(木) 18:45~20:45  
場所 仙台YMCA会議室203  
出席者 青木(絵)、菊地、清水、南澤、涌澤  
加藤真子メネット

開会点鐘・会長挨拶 南澤一右  
議事 司会 涌澤 博

### 1. 次期クラブ会長の選出(第3回)について

12月の役員会(第二例会)から次期会長候補について話し合いを重ねて来ました。その結果、15-16年度次期会長として、現会計の菊地弘生に決まりました。役員構成の意見交換ではドライバーの役割について周知徹底することが話し合われ、将来を見据えた組織を考えることで一致した。

### 2. 二月第一例会について

例年はTOFの月ということで、食事抜きで、古切手をハサミで綺麗に整える作業を行って来ましたが、2月はクラブ35周年を迎えることから、祝辞のお言葉を頂く方の候補者や祝会のご案内や食事・飲み物の調達等について話し合われた。また、西日本区松本武彦理事が19日から3日間の予定で来仙されるということで、ゲストスピーチをお願いすることとなった。TOF事業は、3月に変更して行われます。

### 3. 三クラブ実行委員会より報告(菊地委員長)

- ・2月6日(金)今年度初めての実行委員会がYMCA201号室で行われること。
- ・ユースリーダーズアクトの報告及び3月~4月スケジュールの協議内容について報告があった。

### 4. YMCA報告

- ・2月11日(水)YMCA職員全体研修会が日立システムズホール(仙台市青年文化センター)のシアターホールで9:00から行われる。その中でワイズメンズクラブの活動を理解いただくために仙台3クラブ会長にスピーチを要請された。

### 5. その他報告事項

- ・石巻クラブ設立準備委員の清水メンより2月より設立準備委員会が発足し、委員長には平井孝次郎氏にお引き受けいただくことになったとの報告があった。また中心会員候補は現在6名~7名になっている。チャーターメンバーの紹介に引き続き協力をお願いしたい。名称は、仮称「石巻広域ワイズメンズクラブ」としてスタートすることになった。
- ・3月14日(土)那須クラブ20周年記念事業への参加の件について話し合われた。

6. 閉会点鐘 会長 南澤一右

# 仙台青葉城クラブ創立35周年に寄せて

## クラブ創立35周年にあたって

2014-15 北東部長  
大久保 知宏 (宇都宮)



仙台青葉城ワイズメンズクラブの皆様、創立35周年、まことにおめでとうございます。貴クラブは、1980年、仙台クラブをスポンサークラブとして仙台市の二番目のクラブとして誕生以来、北東部の中において重要な役割を常に担っていただいております。EMC事業においては仙台クラブとともに、もりおかクラブ、仙台広瀬川クラブの設立に大きな貢献をされ、今また石巻地区での新クラブ設立に大きなお働きをいただいております。貴クラブの持つ粘り強い行動力は、他クラブの範となるものです。とりわけ、東日本大震災以降は、直後の仙台広瀬川クラブの設立を成し遂げられたことや、復興支援における貴クラブの活動は称賛に値するものです。今後とも貴クラブをはじめ、仙台3クラブを中心に北東部が一体となって力強く復興支援に邁進していきましょう。最後に貴クラブメンバーが増加し、40年、50年と仙台YMCAと共に歩まれることを祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

## 創立35周年に寄せて

仙台YMCA  
総主事 村井 伸夫



仙台青葉城ワイズメンズクラブの創立35周年を、心よりお祝い申し上げます。また、チャーター以来、変わらぬ世界及び地域社会並びに私ども仙台YMCAへの真摯なご奉仕の業に対しまして、厚く御礼とともに感謝を申し上げます。

思えば、今より20年前、仙台青葉城クラブの創立15周年の時に、私は仙台青葉城クラブへの入会を認められ、2年間にわたりみなさまに厳しきご指導を賜りました。今でも、「メンはなんと厳つく近寄りたがたい風貌」と「本当にメネットのみなさんは優しい」、この思い出は消えません。

仙台YMCA創立100年記念誌「仕える者として」には、「1980年2月10日、レストランノアでチャーターナイトが開かれ、日本区理事、各地ワイズメンズクラブ、来賓ら106名が出席して、国際協会加盟認証状伝達式行われた。」と記されて、仙台に限ら

ず日本YMCA運動としても大きな推進力が得られた喜びが感じられます。

ワイズメンズクラブとYMCAは、YMCA運動の両輪です。ワイズメンズクラブが元気であればYMCAも元気になり、その逆もまた真なりと痛感しております。仙台には仙台青葉城クラブ、仙台クラブ、仙台広瀬川クラブの3つのクラブがありますが、仙台青葉城ワイズメンズクラブ創立35年記念の時に、YMCAを含めて3クラブ1YMCAの4輪駆動の力でYMCA運動を前進させる決意を新たにします。改めまして、チャーターより35年間のご献身に感謝を申し上げますとともに、仙台青葉城クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

## 楽しみをふやしワイズライフを豊かに

チャーターメンバー

池田 二郎・池田 裕子



今年はクラブ創立35周年、共に活動したメン・メネットの皆さんありがとうございました。

私共夫婦メン・メネットは仲間たちの中で共に歩いてこられました事を幸せに思っております、35年のワイズ生活は思い返せないほどたくさんの多様なワイズならではの体験がありました。日本区大会、(分区後は)東西日本区大会、国際大会等の国内外での大会、又各部部会等その折々の出会いや旅行はまた格別の楽しみでした。せっかくのワイズメンズクラブです、特徴を生かして楽しみをふやしワイズライフを豊かにして行きたいものです。

(以下、メネット池田裕子のメッセージです。)

35年前の仙台青葉城クラブのチャーターの頃はメン(男性)のクラブだと思っておりましたので、当時はメネットとしての意識はほとんどありませんでした。はじめて東京の北東部部会に参加した折、活発なメネット会活動に刺激を受けその後アジア大会、国際大会に参加するようになり、メネット会を作り活動するようになりました、クラブのメネットさんも増え活動が盛んになり日本区大会でメネット報など活動に賞を頂いた事もありました、山あり谷ありの35年、いろいろ懐かしく多くの友人を思い出します。高齢化は自然な流れで最高齢になった私共はなかなか活動に参加することがむずかしくなりましたが例会出席は守りたいとねがっています。

## おめでとう！！ クラブ創立35周年



チャーターメンバー

金原 譲・金原 道子

え!! もう35周年? スポン

サーは仙台クラブです。仙台に仙台クラブの他にもう一つクラブを設立し切磋琢磨して両クラブが盛り上がらないかと計画された。

仙台青葉城クラブのチャーターナイトは当時の日本区と相談の上、最も行事の少ない2月11日の祝日に決定された。会場は市内八幡町のレストラン「ノア」が選ばれた。チャーターメンバーは30名、市内のロータリークラブやライオンズクラブのガバナーにご臨席いただいた。ライオンズクラブガバナーの祝辞の中に、初めて仙台にライオンズクラブを作るとき、国際クラブの先輩である仙台ワイズメンズクラブを訪ねいろいろとご指導をいただいたとあった。その後、ライオンズクラブが仙台に15位できたから驚きである。27名で始めたメンバーも残っているのは池田君と私金原の二人だけになってしまいました。現在の会員数は15名で新会長、新役員を選ぶのに困っております。みんなで頑張ると何とか40名にならないものだろうか。どうしてもワイズダム発展のために会員を増やしたい。

わがクラブの一番の目標は会員増強である。35周年のゴロ合わせに会員を35名にする目標を立てようではありませんか。新しい仙台YMCA総主事はワイズの発展に強い関心を持っていただいております。お力をお借りしてこの目標を実現しようではありませんか。

### 過去5年間の会長と主題

- 2010～2011年度 加藤 重雄 (第31代)**  
「ワイズの灯を掲げよう！そして心新たに」
- 2011～2012年度 涌澤 博 (第32代)**  
「地域復興を共に願い、いま我々の力が試される時！」
- 2012～2013年度 涌澤 博 (第33代)**  
「ワイズの誇りと希望を胸に前進を！」
- 2013～2014年度 南澤 一右 (第34代)**  
「1+1を∞(無限大)に！連携・交流・絆を強化！」
- 2014～2015年度 南澤 一右 (第35代)**  
「心一つに一丸となって、ともに歩む仲間を増やそう！」

## 東日本大震災支援関連 2015年2月号

▼国連防災世界会議パブリック・フォーラムにYMCAが参加します(ワイズメンズクラブが協力)

●シンポジウム「災害から尊い命を守るために」

日時：2015年3月14日(土)9:30～11:30

会場：仙台市民活動サポートセンター



6F セミ  
ナーホー  
ル

全国で頻発する自然災害で、子ども達を含む多くの人々の命が奪われています。日常の生活の中で、子ども達が自分の命をどのように守るか。子ども達の「自分で考え、行動する力」が必要とされています。このシンポジウムでは、「子ども達自身が体験から学ぶ」ことをベースに、子ども達に何を伝えるべきか、そして具体的にどのような取り組みが可能かを探ります。また、参加者の皆様との対話の場も設けます。**基調講演：西條剛央氏(早稲田大学大学院客員准教授・スマートサバイバープロジェクト代表)**

「東日本大震災の教訓をどう活かすのか？」

ー「ふんばろう東日本支援プロジェクト」から「スマートサバイバープロジェクト」へー

**講演：佐藤敏郎氏(東松島市立矢本第二中学校教諭・大川小学校保護者)**

「小さな命を守るために もしもはいつもの中に」

**講演：森田義彦氏(横浜YMCA三浦ふれあいの村所長)**

「防災ウォークラリーで伝えたいこと」

対象： 青少年団体・教育団体の指導者やボランティアの皆様、地域のリーダーの皆様、関心をお持ちの皆様

定員100名：参加をご希望の場合は、電話にてお申込みください。

申し込み先：公益財団法人仙台YMCA TEL：022-222-7533 担当：村井伸夫、黒田敦

●同日(3月14日)13:30より、

仙台市西公園にて防災ウォークラリー体験会を実施いたします。(詳細は次ページに掲載)

主催： 公益財団法人仙台YMCA

公益財団法人日本YMCA同盟

協力： 公益財団法人横浜YMCA

スマートサバイバープロジェクト

ワイズメンズクラブ国際協会

# 体験！「防災ウォークラリー」



東日本区ニュース 第7号 (抜粋)

日時：2015年3月14日(土) 13:30~15:30

集合場所：公益財団法人仙台YMCA立町会館  
(仙台市青葉区立町9-7)

会場：仙台市西公園 (仙台YMCA向かい)

子ども達(たち)が体験を通して、自分の命を守るために何をすべきかを考えるプログラムが「防災ウォークラリー」です。神奈川県三浦半島は相模湾と東京湾に囲まれ、海とは離れられない環境です。そこに位置する横浜YMCA三浦ふれあいの村(野外宿泊施設)では「防災ウォークラリー」を実施しています。神奈川県内の子ども達(たち)を対象に実施してきたプログラムを、仙台市で体験していただきます。本来は子ども向けのプログラムですが、今回は大人の皆様に体験していただき、それぞれの地の状況に合わせて創り上げ、実践につなげていただくことを狙いとしています。シンポジウムと合わせて、多くの方にご参加いただきたいプログラムです。



全体コーディネーター 森田義彦氏・大塚英彦氏(横浜YMCA)

対象：青少年団体・教育団体の指導者やボランティアの皆様、地域のリーダーの皆様、関心をお持ちの皆様

定員：60名

参加をご希望の場合は、電話にてお申込みください。

申し込み先：公益財団法人仙台YMCA

仙台YMCA 担当：村井伸夫、黒田敦

TEL：022-222-7533



## ▼東日本区理事メッセージ (理事:田中博之)

2月はTOFの強調月間です。TOFの最も大きな特徴は単に献金を行うことだけではなく、各クラブが2月例会での食事を抜き、その金額相当を献金することにあります。食事を抜くことで、世界中で飢えや貧困に苦しむ人々を思い起こし、共感と愛を持つことがTOFの精神です。マザーテレサは「この世界は食べ物に対する飢餓よりも、愛や感謝に対する飢餓の方が大きいのです。」とも言っています。私たちは幸いにして飢餓とは縁のない生活を送ることができています。そのことに感謝しつつ、2月例会を、私たちの愛の精神を实践する例会としていただければ幸いです。まもなく立春です。明るく豊かな春がやってきますように。

## ▼第18回東日本区大会の登録が始まる

第18回東日本区大会(厚木)の登録受け付けが間もなく始まります。皆さまのお手元に案内書、登録申込書等が到着するころと思います。東日本区の会員の皆様には全員に、西日本区の皆さまには区役員とクラブ会長の皆さまに、それぞれ自宅宛にお送り



いたしました。2月10日を過ぎても届かない場合や追加送付をご希望の方は、東日本区事務所までご連絡ください。登録受付期間は2月16日(月)~4月15日(水)です。多数のご参加を期待しています。

## ▼後期半年報の集計がまとまりました

- 東日本区 1,000名に向けて -

今年度の後期半年報の集計がまとまりました。東日本区全体では会員数968名で、今年度前期(2014年7月1日付)に比べて14名のプラスとなりました。

	2014.1.1	2014.7.1	2015.1.1			直近増減
			入会者	退会者	差引人数	
北海道部	52	48	2	1	49	1
北東部	132	131	4	4	131	0
関東東部	127	121	25	5	141	20
東新部	129	126	3	6	123	-3
あずさ部	187	182	7	1	188	6
湘南・沖繩部	141	142	0	8	134	-8
富士山部	209	204	3	5	202	-2
合計	977	954	44	30	968	14

## ▼北東部の現況 (2015年1月1日現在)

- ・仙台 22名(+1)
- ・前橋 9名(+0)
- ・宇津宮 32名(+0)
- ・仙台青葉城 14名(+0)
- ・足利 7名(+0)
- ・会津 5名(+0)
- ・宇津宮東 8名(+0)
- ・那須 6名(+0)
- ・もりおか 10名(-1)
- ・仙台広瀬川 18名(+0)

### 1. 仙台YMCA全体研修報告

▼ 2月11日(水)日立システムズホールにて、仙台YMCA全体研修が行われました。年1回仙台YMCAの全職員が集う研修会です。今年、職員とワイズメン合わせて160名程の参加となりました。今年度の目的は「YMCA運動の理解を深め、ひとりひとりが推進者となるために」とされ、職員の研修報告や、とちぎYMCA秋田総主事(↓写真)の話を



を伺い、10人程のグループに分かれて分団協議を行いました。YMCAの未来への展望や、一人ひとりが推進者となるために何ができるかを考え、語り合うことができ、有意義な研修となりました。その後、仙台3ワイズそれぞれからクラブについてお話しがあり、ワイズメンズクラブへの理解も深まり、ご参加・ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

#### ▼南澤会長が上記研修会でスピーチ

研修会において分団協議のあとのワイズメンズクラブのコーナーで仙台クラブの横倉さん、仙台広瀬川クラブの伊勢さんとともに南澤会長が、当クラブの活動紹介や震災支援活動の内容などについて、パワーポイントを使って約20分間にわたりアピールしました。(↓写真)



### 2. 第29回タイ農村ワークキャンプ出発

2015年2月23日～3月4日でタイ農村ワークキャンプが行われます。今年度は、チェンライ県アイコ村へ行き、運動場作りのワークを行います。参加者9名、団長1名、計10名は、現在出発に向け学習会を重ねています。(団長：堀越祥浩氏)

### 3. ボランティア感謝会のお知らせ

今年もボランティア感謝会が行われます。この会は、ボランティアリーダーへ感謝を表すと共に、この3月で卒業し、社会へ巣立つリーダーの送別、励ましの会です。お忙しいとは存じますが、ボランティアリーダーたちを激励して頂ければ幸いです。皆さまのご参加をお待ちしています。

- ・日程：2015年3月13日(金)
- ・時間・場所：18時45分～礼拝 401教室、19時15分～21時祝会 4階ホール(予定)
- ・参加費用：2,000円(当日徴収をさせていただきます)

### 4. ボランティアワーク参加者募集

2014年度第5回目の岩佐いちご農園のボランティアを募集いたします。

- ・実施日：2015年2月22日(日)
- ・時間：YMCA立町本館7:45出発 16:30YMCA立町本館到着予定
- ・活動内容：ビニールハウスの解体など

### < HAPPY BIRTHDAY >

- ▼2月18日 池田 二郎さん
- ▼2月16日 岸田 清実さん(還暦)
- ▼2月21日 佐藤あつ子さん(傘寿)
- ▼2月23日 菊地 弘生さん

### クラブ・今後のスケジュール

- 2月19日(木) 仙台青葉城クラブ記念例会(創立35周年)
- 2月28日(土)(仮) 石巻広域クラブ設立準備会 於：石巻センター、16時～
- 3月05日(木) 仙台青葉城クラブ第2例会
- 3月06日(金) 仙台3クラブ実行委員会
- 3月07日(土) 次期クラブ・部役員研修会
- 3月08日(日) " (東山荘)
- 3月08日(日) 希望の風上げ(牛越橋公園)
- 3月14日(土) 国連防災世界会 In 仙台 (YMCA出展プログラム参加)
- 3月19日(木) 仙台青葉城クラブ第一例会 (BF・TOF例会)
- 3月21日(土) DBC 姫路グローバルクラブ来仙
- 3月22日(日) 同上

### < 編集後記 >

イラン・イラク戦争が始まった1980年の2月に仙台青葉城クラブは誕生した。以来、皆さんに見守られて35年、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化しようともクラブ設立時のビジョンを忘れることなく、これからの希望を信じ、前向きに歩んでいきたいと思う。(弘)